

# Mizuho Daily Market Report

2025/1/3

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.64	157.50	+0.26	▲0.49
EUR	1.0367	1.0265	▲0.0091	▲0.0157
AUD	0.6207	0.6203	+0.0016	▲0.0018
SGD	1.3614	1.3705	+0.0045	+0.0115
CNY	7.2993	7.2994	+0.0001	+0.0015
MYR	4.4791	4.4783	+0.0061	+0.0095
THB	34.23	34.28	+0.19	+0.01
IDR	16197	16195	+93	+0
PHP	57.86	57.91	+0.06	▲0.07
INR	85.71	85.76	+0.11	+0.49
VND	25457	25457	▲31	+26

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.559%	▲1.0 bp	▲2.4 bp
日本(10年)	1.101%	+0.0 bp	+0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.379%	+1.2 bp	+5.6 bp
オーストラリア(5年)	3.979%	+5.4 bp	▲2.9 bp
シンガポール(5年)	2.738%	▲1.3 bp	▲15.6 bp
中国(5年)	1.379%	▲2.5 bp	▲3.6 bp
マレーシア(5年)	3.620%	▲0.4 bp	▲2.4 bp
タイ(5年)	2.060%	▲1.5 bp	▲0.9 bp
インドネシア(5年)	7.027%	▲0.8 bp	▲1.7 bp
フィリピン(5年)	5.985%	▲5.0 bp	▲2.5 bp
インド(5年)	6.729%	+0.2 bp	▲0.5 bp
ベトナム(5年)	2.440%	+0.0 bp	▲1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,392.27	▲0.4%	▲2.2%
N225(日本)	39,894.54	+0.0%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,917.88	+0.4%	+1.2%
ASX(オーストラリア)	4,509.26	+0.9%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,800.81	+0.3%	+1.0%
SSEC(中国)	3,262.56	▲2.7%	▲4.0%
SENSEX(インド)	79,943.71	+1.8%	+1.9%
JKSE(インドネシア)	7,163.21	+1.2%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,632.87	▲0.6%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,550.39	+0.3%	+0.2%
SETI(タイ)	1,379.85	▲1.5%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,269.71	+0.2%	▲0.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	298.98	+0.8%	+2.6%
金	2,657.90	+1.3%	+0.9%
原油(WTI)	73.13	+2.0%	+5.0%
銅	8,691.69	+0.5%	▲1.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6185	—	0.6380
USD/SGD	1.3560	—	1.3730
USD/CNY	7.2860	—	7.3390
USD/INR	4.4100	—	4.5230
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/VND	84.80	—	86.10
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。東京市場が休場の中でドル円は上値重く推移。朝方は米株先物指数の下落を横目にドル売り基調となり、一時157円台前半まで下落。その後、反転上昇する場面も見られたが、午後になると中国株が軟調に推移し、再び下値を切り下げる展開となり、結局156円台後半でクローズした。アジア通貨はまちまち。インドネシアルピアは政府の増税縮小決定により通貨安が進んだこともあり、為替介入が実施された。

海外市場のドル円は157円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が予想を下回るも買い材料とはならず、156円台半ばまで下落。しかし、その後は低下していた米金利が再度上昇する展開を受け、157円台を回復し、157円台後半まで反発。午後は買い一巡となり、157円台半ばでの推移が続き、そのままの水準でクローズした。

## 【金利】

昨日の米債利回りは小幅に低下。米10年債利回りは祝日明けのオープンから低下を続け、一時4.51%台半ばまで低下した。しかし、その後反発しオープンの水準を上回ると、一時4.59%台後半まで急上昇した。その後、引けにかけてはやや水準を戻し、前日比小幅低下の4.559%でクローズした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。昨日公表された米新規失業保険申請件数は昨年4月以来の低水準となるなど、依然として米労働市場が堅調なことが示唆された。引き続き、ドル買い地合いが続くものと思われる。引き続き、東京休日の中、流動性が落ち込んでいることもあり、瞬間的な値動きには引き続き留意が必要そうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 休場  
(アジア) 11月 シンガポール 小売売上高  
(アジア) 12月 フィリピン CPI  
(欧州) 11月 愛 鉱工業生産  
(欧州) 11月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数  
(欧州) 12月 愛 登録失業者数  
(欧州) 12月 独 失業者数 / 失業保険申請率  
(欧州) 12月 西 失業者数変化  
(米国) 12月 ISM製造業景況指数  
(米国) 12月 ワース 自動車販売台数合計  
(米国) ハーケン・リッチモンド 連銀総裁講演